授業改善研修会音樂

教師が「~させる」授業から、児童生徒が「~する」授業へ

群馬県教育委員会事務局 義務教育課 人権・キャリア教育推進係

本日の内容

- お馬県教育ビジョンと令和7年度学校教育の指針~「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」
- 2 「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」設定の背景
- 3 「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」を 具現化するために~本日の授業を基に~
 - 本日のまとめ
 - 〇「知覚」と「感受」をつなぐ教師の問いかけや働きかけを行う
 - ○実感を伴った理解を促す「比較する」活動を取り入れる

1.群馬県教育ビジョンの実現に向けて



令和6年3月 群馬県教育委員会

(エージェンシーを発揮するための学びを推進するリーフレット)

共通認識したいこと

自分事化 自分で考えて、自分で決めて、自分で動き出す!

ポイント

友達の粘土と長さを比べたいな。

でも動かすと粘土が切れちゃう・

リボンや鉛筆等、比較に

使える具体物を用意し

て、自由に使えるように

します。

幼稚園教育要領や学習指導要領の資質•能力の三つの柱(「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」)の育成を目指して、具体的な取 組の例を示します。

● 《取り入れたい場面》を意識した問題解決的な学びを行いましょう。

発達の状況に応じて、「自分で考え、決める」

「幼児期の終わりまでに育ってほしい

姿」を念頭に置いて、環境の構成を

● 水遊びの場面 (水遊びおもちゃ)

割合が増えていきます。

しましょう。

どういうふう

にすればいい

Ontite?

水が高いところから低い

ところに落ちる仕組みを

利用した「くじらのおも

ちゃ」を用意して、見守

ります。

昨日、先生がくじらから

- 教師は見守りつつ、適切な支援(意欲や目的意識を高める問いかけ、比較・分類・関連等を意識した発問等)を行いましょう。
- ※子供たちが好きなことを自由にしてよいということではなく、課題の解決に向け、友達と協働しながら自分たちの力でより良い方法を考えることができるようにすることが大切です。

「課題を自ら見いだし、考える」場面

を増やし、自分で学びをつくる楽し

ロボンを使えば比べられそう。

鉛筆阿本分でも比べられるかも…

子供たち同士で試行錯誤

しながら、長さの比べ方

を考えることができまし

さを実感できるようにしましょう。

1年算数「ながさくらべ」の比較の仕方について考える場面

《 取り入れたい場面 》



自己決定 当事者意識を持ち、主体的に学習に取り組む

対話・交流 自分の考えを広げ、他者との共感や理解を深める

幼児教育施設

水が出ないない

ペットボトルを持

子供たちが何度も試しな

がら、あきらめずに自分

たちで、「くじらのおも

ちゃ」から水を出す方法

を見付けることができま

した。

教科学習の素地となる遊びが自然に行われます。

失敗や誤りから学び、より効果的な解決策を導く

エージェンシーを発揮(自律した学習者)

自分で決定し、他者と交流しながら、 友達と試行錯誤する場面を増やして いきましょう。

1年理科「光の性質」の全身が映る鏡の大きさを考える場面



けれど、友達のように前に学んだ 作図を使っても予想が合っている



学習形態や学び方、解決

の方法を生徒が選べるよ

うにします。

総合的な学習(探究)の時間は、実社会や

実生活の課題を解決する実践の場であり、

そこでの振り返りが各教科等の学びに深ま

りと広がりを生み出すことになります。

様々な方法で考えたこと を交流する良さを味わう とともに、光の性質を多 ました。

面的に考えることができ

白らの生き方や社会の課題の解決に向 けた探究的な学習となるように、単元・ 題材をデザインしましょう。

英語コミュニケーション! 課題について考察する場面

私たちの島近な地域の問題ってどん なことがあるかな?

Your Project

To work on social issues around you and to give a presentation in English

私たちの町は高齢化が進んでいるよ

実社会における課題を自分 事化し、分析・考察した上 で、具体的な提案・解決策 を英語でプレゼンテーショ ンする単元をデザインしま す。

離れが住みやすい町にするには、どう したらいいかな?

To widen the road To pave gravel read To make a slope



自分の力で

歩んでいける人

地域や社会を調べ、試行錯誤 しながら課題の解決につなが る提言をすることができまし

ボイント

探究意欲(ワクワク感)を高められるような 課題と出会う活動を設定したり、やりがいや 達成感を味わえるよう、自分の思いを形にす る場を設定したりしましょう。

総合的な学習(探究)の時間



体験や交流を通して腰側を見いだす場面





行











活動自体が目的ではなく、自分たちで行事を 作り上げていく意義を実感し、より良い社会 を実現するために何ができるかという視点を 持って生活できるように支援しましょう。

1. 令和7年度学校教育の指針

~特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント~

音楽科で 特に現れてほしい子供の姿

○曲や演奏のよさや美しさを見付け、 確かめながら聴き返したり、 思いや意図を持って音楽表現の工夫 を試したりしている

授業づくりのポイント

- ・音や音楽を捉える視点となる音楽を形づくっている要素を焦点化して、学習内容のつながりを意識した題材を構想する。
- ・児童生徒の多様な気付きや感じ方を共有・ 共感しながら、個々の考え方や感じ方が広 がる言語活動と音楽活動を設定する。



「知覚·感受」「試行錯誤」「他者との協働」 ⇒音楽科の特質に応じた過程で

本日の授業では・・・

渋川北中学校

追求する過程

歌詞の内容や曲想を手がかりに、歌唱表現の工夫を様々に試し確かめながら、自分たちの思いや 意図によりふさわしい歌唱表現を追求した



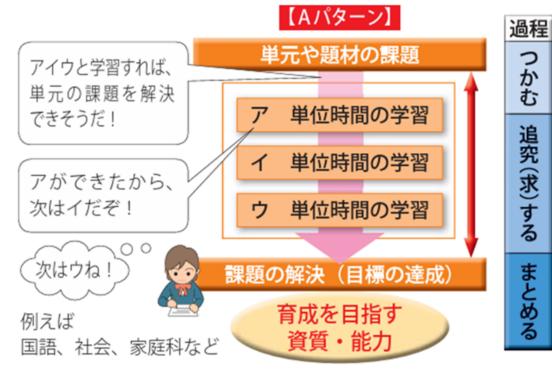


対話交流しながら試行錯誤した結果…

表現の工夫を様々に歌い試し、表したいイメージが音や音楽を介して伝わったかどうかを確かめることで、自分たちの思いや意図を音楽にのせて表現できた。

2. 「特に現れてほしい子供の姿と授業づくりのポイント」設定の背景

「はばたくぐんまの指導プランⅡ」の題材の課題と単位時間の関係



ポイント

歌唱・器楽分野における課題解決の過程

つかむ

- 対象となる音や音楽を知覚・感受し、その音楽のよさや面白さを捉 える
- その音楽にふさわしい音楽表現を創意工夫してみようという意志を もつ

- 追求する
- 試行錯誤したり、他者と協働したりしながら音楽表現の創意工夫に 取り組む
- ・思いや意図に合った表現に必要な技能を身に付けたり高めたりし て歌唱・演奏する

表現への思いや意図

まとめる

学習を振り返り、できるようになったことを自覚し、学んだことの意 味や価値について考え、次の学習へつなげる

音や音楽との出会いで、子供たちはなんとなく、音楽のよさや面白さについて知覚・感受している

音楽的な見方・考え方を働かせながら、明らかにしていく

音楽的な見方・考え方とは

「音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの視点で捉え」 ➡ 音や音楽を捉える「視点」



「どんなふうに?」「なぜ?」「どうして?」を明らかにしていく過程を経ることで捉えることができる

音楽を形づくっている要素とその働き

昨年度の取組(安中市立磯部小学校)

- ○音や音楽との出会いから、題材の課題を引き出した。
- ○表現への思いや意図をさらに膨らますことができる交流活動を設定した。

特に現れてほしい姿と重点を具現化するために 磯部小学校の例

音や音楽との出会いの場面

日本語のもつ抑揚やリズ ムとの関わりに気付き、関 心を高める姿

> リズム・旋律・ フレーズ



「チョッキン チョッキン チョッキンナ」を繰り返し

なんとなくリズムが生まれている気がして楽しいな。 面白い理由をもっと探ってみたいね。



気付き

特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

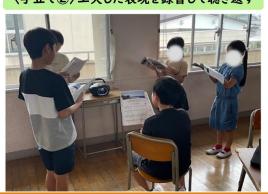
磯部小学校の例

音や音楽で確かめる際の気付き を促すために

〈手立て①〉表現の工夫を視覚的に共有する



〈手立て②〉工夫した表現を録音して聴き返す



音楽との出会いの場面における子供たち の「気付き」を基にしたやり取りから、 歌曲のよさや面白さへの興味関心を高め ていくことができた。

自分たちの工夫を音や音楽で確かめる際 の気付きを促すための手立てを施すこと で、「もっとこんなふうに歌いたい」と いう思いを引き出すことができた。

昨年度の取組(安中市立磯部小学校)

- ○音や音楽との出会いから、題材の課題を引き出した。
- ○表現への思いや意図をさらに膨らますことができる交流活動を設定した。

特に現れてほしい姿と重点を具現化するために

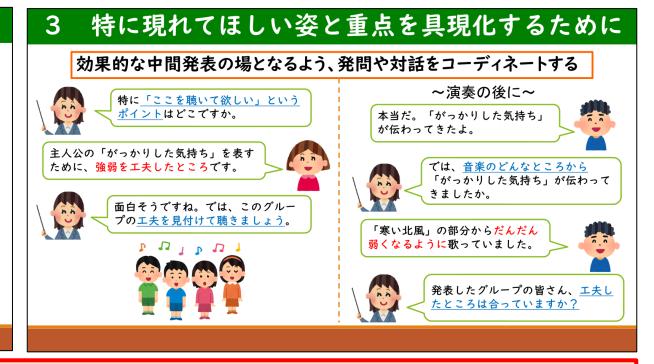
音や音楽で確かめる際の気付き を促すために

〈手立て③〉中間発表の場を効果的に設定する

中間発表の目的

【発表者】表現に込めた思いや意図を自覚する 思いや意図が音や音楽で伝わったかどうか確認する 【聴き手】表現の多様さに気付き、さらなる工夫のヒントを得る

効果的な中間発表の場となるよう、発問や対話をコーディネートする



効果的な中間発表の設定により、発表者にとっては表現に込めた思いや意図が音や 音楽を通じて伝わったかどうか確かめることで、聴き手にとっては多様な表現から さらなる工夫のヒントを得ることで、表現への思いや意図をさらに膨らますことが できた。

- 本日のまとめ
- ○「知覚」と「感受」をつなぐ教師の問いかけや働きかけを行う
- ○実感を伴った理解を促す「比較する」活動を取り入れる



✓ 「知覚」と「感受」をつなぐ問いかけや 働きかけについて

「比較する」活動の具体について

音楽科の問題発見・解決の過程

歌唱・器楽分野における課題解決の過程

つかむ

- ・対象となる音や音楽を<mark>知覚・感受</mark>し、その音楽のよさや面白さを 捉える
- · その音楽にふさわしい音楽表現を創意工夫してみようという意 志をもつ

追求する

- は行錯誤したり、他者と協働したりしながら音楽表現の創意工 夫に取り組む
- ・思いや意図に合った表現に必要な技能を身に付けたり高めたり して歌唱・演奏する

まとめる

・学習を振り返り、できるようになったことを自覚し、学んだことの 意味や価値について考え、次の学習へつなげる ①音や音楽との出会いを大切に

自己決定

学習課題をつかむ

②知覚·感受との関わりについて 考えを深め

試行錯誤

対話交流

実感を伴った理解

③学びの達成感や充実感を自覚

自己 決定

次の学びに向かう意欲の喚起



これらをもたらす理由は音や音楽の「どこに」あるかを探る音や音楽の「特徴」はどのような感情をもたらすのかを探る見通しをもって学ぶ姿につながる

音楽科の「つかむ」過程

題材の学習過程

- 題材の課題を把握する。
- ◇音や音楽と出会う。
- ◇出会った音や音楽について、その雰囲気と音楽 を形づくっている要素とを結び付けて聴き取る。
- ◇聴き取ったことを基に、どのような音楽表現に したいかについてイメージをもつ。
- ◇題材の課題をつかむ。

【題材の課題】

〈題材で取り組む大まかな音楽表現〉

- ◇題材の課題解決に向けての大まかな見通しをもつ。
- ◇音や音楽の雰囲気を醸し出す理由を、音楽を 形づくっている要素等に着目して探る。
- 2 音楽を形づくっている要素と思いや 意図とを関連付けながら表現を探る。

単位時間

【めあてをつかむ】

◇表したい思いや意図をもつ。

繰り返す

更新する

会楽を形づくっている要素 を手がかりに、表現を試し ながら工夫する。

◇表現の高まりを共有・共感 し、その後の表現に生かす。

【まとめ・振り返りをする】

単位時間

単位時間

単位時間

- 3 発表等を通して表現の高まりを実感し、 題材の学びを振り返る
- ◇グループごとの発表や、全体でまとめの演奏等
- ◇題材の学びを振り返る。

題材全体の振り返り



チャックン「つかむ」過程の具体的な学習活動は、

- ○出会った音や音楽について、感じ取ったことと 音楽を形づくっている要素とを結び付ける
- ○音や音楽から感じ取ったことの理由について音楽を 形づくっている要素に着目して探る

(題材の課題の設定)

題材の課題

問い

音楽的な見方・考え方とは

「音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその働きの 視点で捉え」 ➡ 音や音楽を捉える「視点」

音や音楽

「どんなふうに?」「なぜ?」「どうして?」を明らかにしていく過程を経ることで 捉えることができる

音楽を形づくっている要素とその働き

音や音楽との出会いの場面

子供たちに問いかけていますか?

最後に向かってだんだん



今日は、まず先輩たちの合唱の録音を聴いてみましょう。

聴いた後、<u>気付いたこと</u>を話し合い ましょう。



鼻歌を歌っている



どんなことを 言ったらよい の?



最後は f やクレッシェンドがたくさん付いているからですね。



クレッシェンドは「だんだん大き く」でしたよね。そのように歌って みましょう。



なるほど、**ƒ** が付いている部分は強く歌い、 クレッシェンドが付いている部分ははだんだん大きく歌えばいいのだな。



「知覚」と「感受」をつなぐ問いかけの例



今日は、まず先輩たちの合唱の録音 を聴いてみましょう。

聴いた後、<u>一番心に残ったポイント</u> <u>を教えてね。</u>



なぜ、その部分が心に残るのか、 <u>もう少し詳しく聞かせてくれるかな。</u>

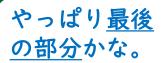




捉え直し

素敵な部分は、<u>音や音楽がどのよう</u> <u>になっているかな。「音楽のもと」</u> カードから見付けてみよう。

重なり方の変化などの、<u>音やパート</u> <u>の関わり合いを「テクスチュア」と</u> <u>いいます。</u>



迫力があるから

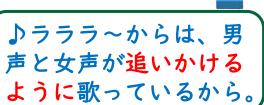
です。



♪ <u>ラララ~に入る前</u> のところが好き。



鼻歌を歌っている





強さを感じるから、 「強弱」かな。



強弱

パートの重なり方が 変化しているってい うことは??



旋律

テクスチュア

「知覚」と「感受」をつなぐ問いかけの例



どうやら、最後の部分の迫力には 「強弱」や「パートの重なり方」が 関係しているようですね。



本当だ。男声と女声が掛け合ったあ と、全部のパートが一斉に重なって いるね。

表現を工夫したくなる動機付け



みなさんが一番感動したところに、 この曲の魅力がありそうですね。

<u>みなさんが見付けた曲の魅力が、聴いている人にもしっかり伝わるよう</u>に歌いたいですね。



自分たちの心に残ったところには、やっぱり「音楽のもと」が関係しているんだな。



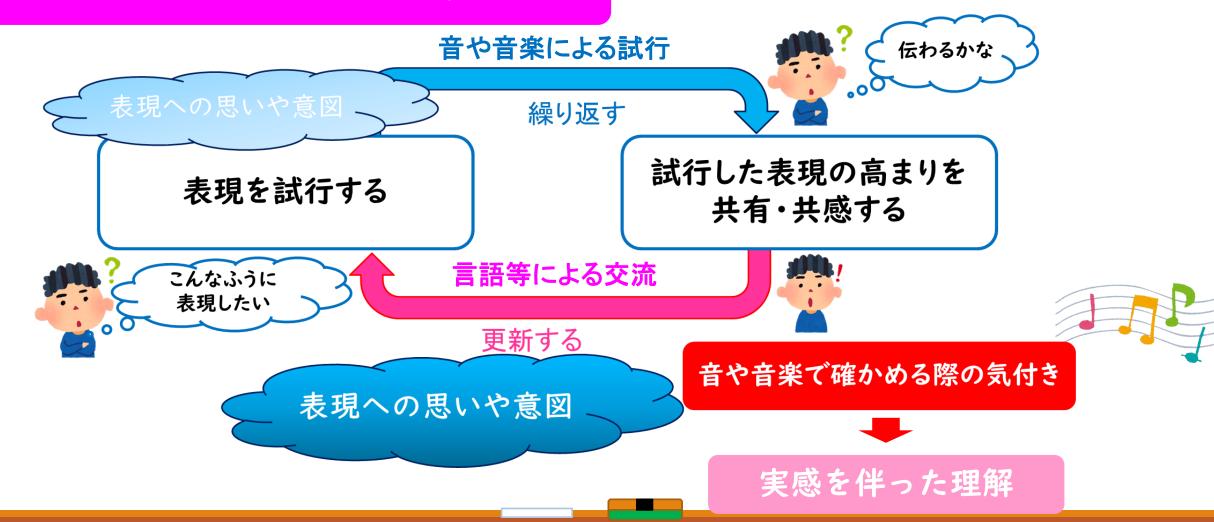
旋律

強弱

テクスチュア

子供の音楽の捉え方に寄り添い、適切な発問(感じた理由を音楽の中に見付けるよう問い返す)による子供とのやりとりを経て、題材の課題を引き出す過程を大切にしましょう

思いや意図をさらに膨らます交流活動



音楽科の「追求する」過程

題材の学習過程

- 題材の課題を把握する。
- ◇音や音楽と出会う。
- ◇出会った音や音楽について、その雰囲気と音楽 を形づくっている要素とを結び付けて聴き取る。
- ◇聴き取ったことを基に、どのような音楽表現に したいかについてイメージをもつ。
- ◇題材の課題をつかむ。

【題材の課題】

〈題材で取り組む大まかな音楽表現〉

- ◇題材の課題解決に向けての大まかな見通しをもつ。
- ◇音や音楽の雰囲気を醸し出す理由を、音楽を 形づくっている要素等に着目して探る。
- 2 音楽を形づくっている要素と思いや 意図とを関連付けながら表現を探る。

単位時間

【めあてをつかむ】

◇表したい思いや意図をもつ。

繰り返す 更新する

>音楽を形づくっている要素 を手がかりに、表現を試し ながら工夫する。

◇表現の高まりを共有・共感 し、その後の表現に生かす。

【まとめ・振り返りをする】

単位時間

単位時間

単位時間

- 3 発表等を通して表現の高まりを実感し、 題材の学びを振り返る
- ◇グループごとの発表や、全体でまとめの演奏等
- ◇題材の学びを振り返る。

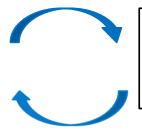
題材全体の振り返り



チュック V 「追求する」過程の具体的な学習活動は、

- ○表したい思いや意図をもたせ、音楽を形づくっている 要素と関連付けながら表現を工夫する(A 表現)
- ○聴き取ったこと (知覚) と感じ取ったこと (感受) を結び付けながら、聴き深める(B
 - ※A 表現を例に

表現を試行する



試行した表現の高まりを 共有・共感する

知覚と感受の関わりへの気付きを促す問いかけの例

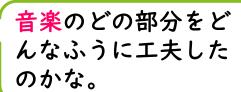
表現をさらに工夫したくなる動機付け



工夫の顕著な表れ



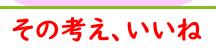
その表現、素敵だね



どのようなイメージ を伝えたかったのか な。

工夫するとよさそう な「音楽のもと」は 何だったかな。 その「音楽のもと」 を変化させると、ど んなイメージが表せ たかな。









音楽のどこから、そのイメージが浮かんだのかな。

そこをどう工夫してみたら、 イメージが伝わるかな。

旋律

強弱

テクスチュア

題材の初めにつかんだ「要素」に 立ち返る働きかけ

知覚と感受の関わりへの気付きを促す問いかけの例

表現をさらに工夫したくなる動機付け



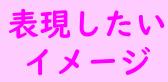
工夫の顕著な表れ



その表現、すてきだね



<u>互いの声をよく聴き、響きを揃えてみ</u> たら、3つのパートがよりまとまって、 心が一つになるような表現になったな。





その考え、いいね



最後の部分は3つのパートが全 く同じ旋律で重なるから、歌詞 にもあるように「心」が一つに なるイメージで歌いたいね。

子供の音楽表現に寄り添い、知覚と感受との関わりに気付けるように働きかけ、表現への思いや意図をさらに膨らますことができるようにしましょう

渋川北中学校の例

見通しをもって学ぶ姿 を引き出すために

音や音楽との出会いの場面

迫力ある感じを伝えるには、音楽の何が工夫 できそうかな。音楽カードから見付けてみよう。



思いや意図をさらに膨らます交流活動



知覚と感受の関わりへの気付きを促す問いかけや働きかけ

本日のまとめ

- ○「知覚」と「感受」をつなぐ教師の問いかけや働きかけを行う
- ○実感を伴った理解を促す「比較する」活動を取り入れる

- □ 「知覚」と「感受」をつなぐ問いかけや 働きかけについて
- ✓ 「比較する」活動の具体について

実感を伴った理解

を促すために





ポイント

確かめることは

音や音楽から受けるイメージが、音楽を形づくっている要素とその働きによってもたらされていること

手立て

表現の工夫等を視覚的に共有

表現の工夫等を録音/録画

中間発表の効果的な設定

音楽を形づくっている要素 やその働き

音色

リズム

速度

形式

旋律

テクスチュ ア

強弱

構成

「比較する」活動を取り入れる

「比較する」活動を取り入れる

とは?

「比較」する具体例

「対極」の表現を例示して比較(※強と弱、速いと遅い等)

楽曲の部分同士や、他の曲とを比較

題材はじめの表現と途中もしくは終末の表現との比較

渋川北中学校の例

実感を伴った理解

を促すために

「比較」する具体例

歌詞に着目し、繰り返しあらわ れる言葉を探すよう促す





気付いたことを視覚的に共有



実感を伴った理解

を促すために

常時活動を機能的に活用する

常時活動の目的

ポイント

【学習に取り組む雰囲気づくり】 ※短時間で楽しく、繰り返し活動 (例)発声練習、リズム打ち、部分的な鑑賞

+ 【本時の学習内容へ円滑につなげる】 (例)前時の学習を音楽活動で振り返る

子供たちが安心して学習に取り組める土台をつくりましょう

なぜ、音や音楽で確認するのか

音楽活動を通して、知覚・感受したことや自分の考えなどを言葉で表す。



言語活動

音楽活動



言葉で表したことを、音楽活動によっ て確認する。

音楽活動を通して確かめる過程そのものに学びの意味がある音楽活動を通して確かめることで、実感を伴った理解を促す

【渋川北中学校】本日の授業では・・・追求する過程

渋川北中学校 歌唱表現の工夫を様々に試し確かめながら、思いや意図によりふさわしい歌唱表現を創意工夫した

様々に歌い試し、表現したいイメージが伝わったかどうかを確かめることで、 自分たちの思いや意図を音楽にのせて表現できた。









「子供の音楽の捉え方」を出発点として、表現への思いや意図をもち、具体的な音楽を形づくっている要素やその働きと関わらせながら、自分たちの思いや意図の実現に向かって試行錯誤を繰り返すことで、思いや意図を確かにし、それを音楽に乗せて伝えることができる喜びを実感する

9

本日のまとめ

- ○「知覚」と「感受」をつなぐ教師の問いかけや働きかけを行う
- 〇実感を伴った理解を促す「比較する」活動を取り入れる







エージェンシーを発揮し、自分たちの思いや意図の実現に向かって、歌唱表現の 工夫を様々に歌い試し確かめながら、曲にふさわしい歌唱表現を追求している子 供の姿